

新型コロナウイルスの広がりに関するアンケート結果（24日まで）

京都認知症カフェ連絡会

（問1）新型コロナウイルスの広がりを受けて、認知症カフェを開催していますか？

- （開催している）2月開催は4カフェ
- （中止している）28カフェ/28カフェ

（問2）開催にあたって、何らかの工夫や対応をしていますか？

- ・2/23は開催。来所者にマスク配布、手指消毒の実施、感染症対策チラシの配布
- ・2月中旬、まだ事態が深刻でない時期に開催しました。次回定例であれば4月の予定でしたが、もともと内容と会場を見直す予定だったため、「未定」としておりました。準備が進んでいないこともあります。4月開催は見合わせ、5月か6月開催を予定しております。
- ・事前に関係者（医師・保健所・市役所）と相談して予定通り2月16日に開催しました。今までから、デイサービスのフロアを使用していますのでテーブルやイス等のアルコール消毒と、来場時に手洗いを実施してきました。テーブルは普段より離して配置し玄関先にお問い合わせ事項を書いて貼りました。当日は自動ドアとフロアまでの二十扉の所を受付とし、参加者に居協力をお願いし手指のアルコール消毒、コートの預かりをして、マスクを配布しフロアにご案内しました。カフェの前には再度手指のアルコール消毒をしていただきました。

（問3）中止にあたって、利用者の方々への何らかの工夫や対応はしていますか？

- ・以前から病状等の理由により、カフェに来られなくなったご利用者については、ご本人・ご家族のご要望があれば、数人のスタッフでご自宅に訪問する形をとっていました。今回も可能な限りスタッフで手分けして、そのような「訪問型カフェ」を実施しています。
- ・電話やメールで中止を伝えた。中止が長引くようなら、スタッフが手分けして利用者さんの家に電話して、様子を聞いたりしながらお話をしようとして計画している。
- ・ホームページ、SNS(facebook、LINE)での発信、常連客への電話連絡、開催予定当日に職員が立ち直接中止を案内
- ・私たちのカフェは、基本的にコミュニティーカフェとして運営しており、利用している中には認知症の方も来られているという形になっています。
高齢者施設での運営になりますので、介護保険業務以外の施設の利用は中止にしております。(コミュニティーカフェ、貸しスペース、こども食堂など)。
- ・中止のお知らせについては、来所されたときに口頭でお伝えしたり、連絡先を知っている方には電話でお伝えしたり、当施設のホームページで掲載したりしています。認知症の当事者の方で、当施設のカフェと畑を利用している方については、畑の水やりは今もして頂いています。
- ・電話連絡で中止を伝える。当事者の介護サービスの利用は続けている。(当施設にご利用の方のみ)
- ・電話連絡で中止を連絡した際に、様子をうかがった。
- ・当日会場前でスタッフが待機し、中止をお知らせする。
- ・手紙を送る等しようかと相談していますが、現時点では何もできていません。
- ・参加予定であろう全参加者、ボランティアへ中止の電話連絡のみ。

- ・2月の第4土曜日には開催したが、3月の第4土曜日の開催は中止した。参加申し込みをされていた方には、電話にて連絡した。当日、来られる方があるかもしれないので会場入り口に掲示を予定しています。
- ・会場に「中止」張り紙、常連の方へは直接電話連絡。
- ・月曜日に電話もしくは訪問にて様子を確認している。
- ・3月中止連絡をさせて頂いた際に、お褒めがないかお伺いしている程度で、特別な事はしていません。
- ・中止の連絡、告知のみで対応はしていない。
- ・中止について、各利用者・家族に文書連絡を行った。
- ・中止にあたっては、事前に中止案内をし不安等を取り除く配慮をした。
- ・体調面等の不安を抱えている利用者については、近況等の聞き取りをしている。
- ・実施予定日の前には中止継続の案内をするとともに、次回開催を「楽しみに」の伝言を伝える。
- ・特になし。
- ・3月度は、参加メンバーの方やチラシを配布した方々に電話にて中止の連絡をし、皆様のご様子を伺いました。また、ホームページにオレンジカフェ中止の旨、掲載しました。(2月度は、新型コロナウイルスの感染拡大前であったため実施しました。免疫をupする体操等取り入れて好評でした。)
- ・中止にあたっては、市町村と保健所への連絡と、いつも来店いただける方や連絡先の分かる方へ直接中止の旨をお伝えしました。次の開催については自治会の回覧にてお知らせする旨をお伝えしたくらいで、その他の工夫はしておりません。
- ・感染拡大を受け、3月12日は開催を見送った。4月9日実施については、情勢見て判断。利用者の方には、電話連絡にて通知。特にフォローは行っていない。
- ・声をかけあって、安否の確認はしている。家に閉じこもりがちなので気分が滅入っている。ボランティアさんが、リズムがくるうなあとと言っています。地域全体の6か所の運営会議で参加者を励ます「メッセージはがき」を参加してくれた人におくろうと絵手紙風な内容で準備中です。

(問4) 開催あるいは中止にあたって判断した理由・基準などがありますか？

- ・基準は新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の見解にある「屋内の閉鎖的な空間で、人と人とが至近距離で、一定時間以上交わることによって、患者集団（クラスター）が発生する可能性が示唆されます。そして、患者集団（クラスター）が次の集団（クラスター）を生むことが、感染の急速な拡大を招くと考えられます。」に因ります。当カフェは民家をお借りして実施していますので、これに該当するという判断です。また、感染による肺炎については、高齢者の致死率は特に高く、万一のスタッフからの感染を避けなければなりません。
- ・高齢者や基礎疾患がある人にリスクが高いと報道された時から中止を考えていた。厚労省？政府？からの報道を見て、中止と判断した。
- ・宇治市の事業中止の決定を受けて中止。
- ・国からの通知を元に、法人として介護保険業務以外での施設の利用を中止にしています。また、こども食堂を当施設で実施していますが、京都府から通知がきており、学校が休校中である3月は中止にしています。
- ・30名位の方が屋内で一同に接触することを避ける為、法人として判断した。
- ・月1回開催で、3月22日開催分の中止を予定している。これは、京都府下や近隣府県での感染者発生状況や政府（安倍首相）の「あと10日間」発言を聞き判断した。4月（26日）開催分に

については未定。

- ・政府、京都市等の方針
- ・高齢者が集まるカフェであること、会場が高齢者施設（小規模多機能居宅介護・グループホーム）であること。
- ・法人全体で、会議など人の集まるものに関して一定期間自粛する方向と定められたため。
- ・飲食を伴う集会等が自粛される流れを受け中止を判断したが、決めた翌日に、綾部市内の居住者に陽性が出た。
- ・舞鶴市の指導
会場が診療所2階ホールで万が一、感染者が出れば診療所が閉鎖に追い込まれる。約60人の参加者が2時間近くかなり密集状態となること。参加者とスタッフの安全確保。これらから中止を決めた。
- ・京都市社会福祉協議会が定めたイベント等の中止判断基準（以下に記載）に基づいた。
 - 不特定多数の人の参加、もしくは不特定多数の人と接触が想定される場合
 - 参加する人の多くが公共交通機関を利用しなければならない場合
 - 使用する会場の密室性が高く、かつ感染防止の対策が困難な場合
- ・中止にあたっては、政府方針、世間情勢、行政との連携により総合的に判断した。
- ・「もしも」に配慮して中止。
- ・カフェを開催している施設を面会禁止や業者等の出入りを玄関のみとし、外部の方の出入りを禁止にした為。
- ・感染リスクが高く重症化しやすいとされる高齢の方が多く来られ、おしゃべりしながら飲食をするという状況を、厚生労働省からの指針に基づき、危険と判断しました。（施設の感染対策会議にて）
- ・2月末に政府から学校休校の通達と併せて、当面のイベント等の自粛要請があったことに伴い、法人から中止の旨の判断がなされました。
- ・比較的狭い空間で、時間を共にすること、笑いヨガを実施していることを考慮、接触感染及び飛沫感染のリスクを考え、中止と判断した。
- ・会場が医療機関や介護福祉施設で出入り抑制のため、中止となった。3か所。自治会館は主催者として自主的に中止とした。1か所。その他 2か所も中止。
- ・医療センターが協力機関ですので、ご意見を聞いて運営委員と社協で状況判断しました。

(問5) 他のカフェに尋ねたいことがあれば、お書きください。

- ・当事者や家族の人は、急にカフェがなくなって困っていると思う。カフェが中止になっても、カフェが出来ることがあれば教えて欲しい。
- ・開催するのであれば、取れ得る予防策や工夫を知りたい。
- ・カフェの代わりに利用者や介護者のためにされている事があれば聞きたい。
- ・開催されているところは、どんなことに配慮して開催していますか。
- ・特にはありません。
- ・4月再開を目指したいが、再開をどのように判断するか。
- ・再開にあたっては政府方針、世間情勢、行政判断等あると考えられるが、どの時点で再開にいたるのか？また、施設独自の再開判断は考えているのか？
- ・今後のカフェ再開にあたって準備されていること、計画されていることなどあれば教えていただきたいと思います。

- カフェ中止の場合等は、どのように来店者へ連絡をされているのでしょうか？
(当カフェでは、来店者に氏名や連絡先を確認することはしておらず、アンケート（任意記入）や会話の中で聞かれた場合に、把握する程度の為、全ての方の把握ができていません。）
- 利用者、ご家族への影響が出ているカフェの有無とその内容について